

# 第3編 基本計画

- |     |       |                      |
|-----|-------|----------------------|
| 第1章 | 生 活   | 伝統を受け継ぎ多様な暮らしのある与那国  |
| 第2章 | 医療・福祉 | 生きがいと笑顔のある健康な与那国     |
| 第3章 | 産 業   | 豊かな地域資源を活かした活気のある与那国 |
| 第4章 | 教 育   | 学びとスポーツが盛んな共に学ぶ与那国   |
| 第5章 | 防 災   | 災害対策の取組強化で安全・安心な与那国  |
| 第6章 | 環 境   | 持続可能な美しい与那国          |
| 第7章 | 行 財 政 | 自律し共に助け合う与那国         |

# 笑顔で健やかに住み続けられる自然・暮らし・歴史文化が調和する島

生活 伝統を受け継ぎ多様な暮らしのある与那国	医療 福祉 生きがいと笑顔のある健康な与那国
<b>【第1節】 すべての基盤となる住宅の安定確保</b>	<b>【第1節】 安心して暮らせる医療・福祉の充実</b>
<b>【基本目標①】 良質な住宅の確保</b>	<b>【基本目標①】 地域医療・社会福祉の充実</b>
与那国町公営住宅等長寿命化計画(令和4年度から令和14年度)の実施 町営住宅の修繕・改善及び建替え(更新) 移住定住促進中間支援組織を設置し、空き家や空き地のマネジメントを実施 空き家バンクなどの設置による住宅情報発信 産業分野別新規就業者向け住宅の確保 教員住宅の確保	「うなん健康づくり21」に基づく町民の健康づくり支援 「食育推進計画」に基づく関係機関の連携 「与那国町地域福祉活動計画」に基づく町民の福祉の充実 「保険事業実施計画(データヘルス計画)」の策定と検証 福祉と健康づくりの集いの開催による町民の健康意識の向上 妊婦検診にかかる公費負担の拡充 妊産婦を対象とした運賃助成金交付の継続 地域周産期医療体制整備事業による周産期医療体制整備の実施 専門診療の実施の継続 小・中学校児童生徒を対象とした歯科検診の継続 休日などの初期救急医療体制の整備 看護師に対する救急救命・高度救急救命の知識養成 AEDなど応急手当の啓発事業の実施 自治公民館などや社会福祉協議会実施事業の支援による地域福祉の充実 生活保護制度の適正運営に努め、最低生活の保障と自立助長へむけた取組の実施 福祉医療費助成制度の一部助成の継続による経済的負担の軽減 特定健康診査の受診率向上による生活習慣病予防 社会福祉協議会との連携強化による災害弱者や独居老人などに対する地域福祉活動の充実 与那国町診療所・特別養護老人ホームなど医療介護施設の更なる充実 口腔保健行動の啓蒙 歯科保健医療体制の確立
<b>【第2節】 伝統文化・交流活動の継承</b>	
<b>【基本目標②】 与那国の伝統文化の継承</b>	
伝統文化の継承の支援 歴史・伝統文化継承のための教育の充実化 戦争の記憶を語り継ぐ戦争遺跡の整備、保存、活用。戦争体験の記録・継承 U・Iターン者を対象とした教育・啓発プログラムの充実化 文化財活用のためのマップ作成や解説資料の作成 伝統芸能の担い手の育成 与那国語普及に向けた場づくり 小学校社会科副読本の活用・普及 有形・無形の文化財の学術調査(記述・映像・動画・音声など)、学術的保存施設の確保、保存物の選定など 郷土伝統芸能の継承発展の支援 文化財の継承・伝達を目的とした保存と活用の推進 祭事の芸能体験プログラムの充実化	
<b>【基本目標③】 島外応援団の拡大</b>	
どうなん・ファンドの活用促進 与那国島出身者による講演会などの開催 各郷友会との交流促進・連携強化	
<b>【基本目標④】 国際交流の推進</b>	
小学生や中学生の派遣(表敬訪問を含む)による花蓮市との交流の継続と充実化(修学旅行の実施など) 語学教育の充実化(人材活用) 花蓮市、台湾関連イベントの定期実施による姉妹都市花蓮市との国際交流推進 花蓮市との国際交流の歴史の記録・保存、写真や歴史的資料の常設展示 「国際交流促進対策委員会(仮称)」の設置 国際平和の発信	

## **第4節 政策評価システムの導入**

本総合計画に示された主要な施策については、基本目標毎に成果の振り返りと評価を行います。定期的に開催される庁内会議にて庁内で進捗や課題を共有し、事業の継続・修正・補完などを検討し、次年度以降の予算立案に反映します。

中間年度には、第5次総合計画策定委員会の構成員を踏襲した評価委員会を設け、実績報告と現状の課題などを再確認の上、次期計画を検討し策定するなど、町民が計画の進捗や方向性に参画できる体制を整えます。また、その結果を広く町民に公表することとします。

このような政策目標達成に向けた進捗管理及び庁内会議の実施により、職員の意識向上を図ります。

## **第5節 どうなんファンドの活用**

島出身者と観光などを通じて島にゆかりを持つ人材を束ね、島の活性化に向けた取組にチャレンジする事業者への支援を行うため、事業資金を調達する仕組みとして設立しました。どうなんファンドの活用の拡大を図ります。どうなんファンドの活用推進のため申請条件や活用事業範囲などの見直し、多くの事業者に当該制度が認知されるよう情報発信方法の改善も図ります。

## **第6節 民間人材や民間活力の適切な活用**

庁内や島内における人材不足や様々な取組に関する実績やノウハウを蓄積するため、町民や民間団体及び地域事業者が、保有する力を發揮し、活躍すること様な行政課題の解決方法を検討します。

また、島内だけでなく島外の民間人材や民間事業者の活力を有効に活用した、行政課題解決の仕組みづくりも検討します。

医療 福祉	生きがいと笑顔のある健康な与那国（続き）	産業	豊かな地域資源を活かした活気のある与那国
	【第1節】 安心して暮らせる医療・福祉の充実（続き）		【第1節】 多様な担い手の確保
	【基本目標②】 広域的な医療体制の維持		【基本目標①】 多様な就業機会の充実・島内人材の育成
	<ul style="list-style-type: none"> <li>診療所施設の建替え・設備充実化</li> <li>八重山病院に対する産科医派遣要請の継続</li> <li>2次救急医療体制の整備充実の要望</li> <li>県による八重山病院の経営継続の要望</li> <li>県内医療機関の協力体制確保</li> <li>医師・歯科医師・看護師など医療従事者の確保</li> <li>ICTを活用した遠隔医療支援システムの導入の検討</li> <li>診療所施設の民間委託を通じた、診療機能の強化と経営改善策の検討</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>移住希望者への就業環境情報の提供を積極的に実施</li> <li>地域活動などコミュニティへの参加を促し就業の機会を支援</li> <li>個人及び地域事業者向けの各種資格取得支援制度を創設</li> <li>緊急雇用対策事業の実施</li> <li>各種資格取得支援</li> <li>新規営農営漁支援</li> <li>ハローワークなどを通じた求人情報の提供</li> <li>体験型就業機会の提供</li> <li>若者サポート窓口の開設</li> <li>特定地域づくり事業協同組合制度の活用による担い手の確保</li> </ul>
	【基本目標③】 高齢者福祉の充実		【第2節】 基幹産業としての農林水産業の振興
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「与那国町高齢者福祉計画」及び「介護保健事業計画（どうなん・ガンドウープラン21）」に基づいた介護予防、高齢者の尊厳確保、地域ケア推進と支援体制の整備</li> <li>ひとり暮らし高齢者への配食サービスの継続</li> <li>地域包括支援センターを中心とした高齢者の自立支援と保健福祉の推進</li> <li>60歳以上町民に対する介護予防及び生きがいづくりに向けた地域密着型サロンへの参加推進</li> <li>高齢者への保健事業と介護予防事業との一体化の促進</li> <li>障がい者・高齢者が安心して暮らせる福祉のまちづくり</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>【基本目標②】 農林業の振興</li> </ul>
	【基本目標④】 障がい者福祉の充実		【基本目標②】 農林業の振興
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「与那国町障がい福祉計画」に基づいた生活介護、就労移行支援事業などの充実</li> <li>与那国町障がい者自立支援協議会を中心としたネットワークの構築及び専門員派遣による相談支援機能強化</li> <li>障がい者・高齢者が安心して暮らせる福祉のまちづくり</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「与那国町長期営農計画」「与那国農業振興地域整備計画」に基づいた農業振興策の実施</li> <li>「与那国町農業農村整備事業管理計画」に基づいた農業生産基盤・環境整備</li> <li>「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に基づいた農業経営強化</li> <li>「与那国町田園環境整備マスターplan」に基づいた環境整備</li> <li>「森林整備計画」に基づいた森林整備の実施</li> <li>島外の民間事業者による就農及びJAとの連携による就農支援</li> <li>区画整備や農道・水路改修を通じた農業生産基盤・環境整備</li> <li>遊休農地対策の促進や中間管理機構の活用促進・優良農地の確保</li> <li>生産者組織の育成による直接販売の推進</li> <li>学校給食への与那国米などの利用促進</li> <li>与那国産農産物の地産地消の推進</li> <li>地場野菜・薬用作物・果樹などの六次産業化と地産地消の推進、既存農家の支援及び新規栽培事業の奨励</li> <li>農業及び畜産用水確保のための水源施設などの整備</li> <li>農水産物の輸送の効率化支援・出荷貯蔵加工施設の導入支援</li> <li>「与那国町長期営農計画」及び「与那国農業振興地域整備計画」などの各施策方針に基づいた農業生産基盤・環境整備(区画整理、農地かんがい排水施設及び農道などの整備)</li> <li>スマート農業施設整備の推進</li> <li>「与那国町田園環境整備マスターplan」に基づいた環境整備</li> </ul>
	【基本目標⑤】 防疫対策の充実		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>国、沖縄県の施策と連携した取組による効果的な防疫体制の整備</li> <li>非常時を想定した健康危機管理体制づくり(または、非常時の役割分担の整理)</li> <li>住民に対する幅広い相談対応</li> <li>八重山保健所との連携マニュアルの整備</li> </ul>		

産業	豊かな地域資源を活かした活気のある与那国（続き）
【第2節】 基幹産業としての農林水産業の振興（続き）	【第5節】 地域資源を活かした観光振興
<p>【基本目標③】 畜産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」に基づいた畜産業振興策の実施</li> <li>与那国牛のブランド化戦略の立案と支援</li> <li>畜産業の島外からの誘致を含む担い手育成と経営力向上支援</li> <li>耕農連携による肥料の活用</li> <li>畜産基地事業による水道工事</li> <li>飼料作物の推進</li> </ul>	<p>【基本目標⑦】 観光・サービス産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「与那国町観光振興計画」に基づいた観光施策の展開</li> <li>与那国体験観光プログラムの開発・充実化</li> <li>島内観光案内サービスの提供システムの構築</li> <li>観光交流のための情報通信技術システムの構築</li> <li>U・Iターン者の起業家支援策の検討</li> <li>観光事業者への支援</li> </ul>
<p>【基本目標④】 水産業の振興と水産資源の保護活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冷凍庫など基盤施設の十分な活用</li> <li>IT基盤整備とオンライン販売の促進</li> <li>U・Iターン受け入れのための住宅確保支援、機材・設備補助の促進</li> <li>製氷機及び荷捌施設の更新支援</li> <li>軽油の給油施設整備支援</li> <li>輸送費補助の検討</li> <li>新規就業者の受入の検討</li> <li>漁業資源の開発調査</li> </ul>	<p>【基本目標⑧】 八重山圏と一体となった観光施策の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>与那国島国際カジキ釣り大会・与那国島一周マラソン大会の開催</li> <li>観光による地域振興推進体制の強化</li> <li>「八重山ビターズピューロー」との連携強化によるPRの促進</li> </ul>
<p>【第3節】 活気のある商業の振興</p> <p>【基本目標⑤】 事業継承支援による商業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営発達支援計画に基づく商工会と連携による支援施策の充実</li> <li>ハローワークなどを通じた求人情報の提供</li> <li>体験型就業機会の提供</li> <li>若者サポート窓口の開設</li> <li>住宅の整備</li> <li>ICT利活用推進による経営効率化の推進</li> </ul>	<p>【基本目標⑨】 島内における観光受け入れ体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光協会法人化支援及び体制強化支援</li> <li>観光事業者の掘り起こし及び起業支援</li> <li>観光情報プラットフォームの構築</li> <li>新たな与那国らしく持続可能な観光受け入れ体制の検討</li> </ul>
<p>【第4節】 伝統的なものづくり産業の振興</p> <p>【基本目標⑥】 伝統的なものづくり産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝統工芸館の新設に伴う組合の体制強化</li> <li>伝統工芸を体験する与那国体験観光プログラム実施支援</li> <li>伝統工芸技術研修の支援</li> <li>地場製造品の普及、海外への販路拡大</li> <li>産学官連携での特産品開発</li> </ul>	<p>【第6節】 デジタル地域社会の形成</p> <p>【基本目標⑩】 デジタル地域社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>与那国町DX推進計画(策定予定)に基づくデジタル社会の形成</li> <li>多様なデジタル人材の育成と確保</li> <li>5Gをはじめとする情報通信基盤整備の要請</li> <li>行政オープンデータの拡充</li> <li>デジタル技術活用についての啓発・支援事業</li> <li>地域におけるデジタルサポートの育成</li> <li>学校教育におけるICT活用の推進</li> <li>デジタル技術の社会実装の促進</li> <li>関係人口獲得に向けたデジタルコンテンツの発信力の強化</li> <li>ワーケーション環境の設置支援及び移住誘致活動の推進</li> <li>デジタル技術を活用した防災・危機管理体制の強化</li> <li>事業者などに対するDX推進支援</li> </ul>

## 教育 学びとスポーツが盛んな共に学ぶ与那国

### 【第1節】 子育て・義務教育の充実

#### 【基本目標①】 義務教育の充実

- 「教育大綱」、「教育振興計画」に基づいた教育活動の充実
- 「与那国町学力向上推進計画」に基づいた学力の向上
- 校舎の耐震化対策として普通教室の整備
- 特別教室などの教材備品の充実
- 特別支援教育支援員(就学支援ヘルパー)の継続配置
- 外国人英語指導助手の配置
- 学校図書館司書の継続配置
- 学校給食を通じた食育の推進
- 開かれた学校園と子どもを育む教育コミュニティづくりの推進
- 小・中学校のグランド器具などの充実と環境整備
- 園舎・校舎の老朽化対応
- 給付型奨学金などによる就学支援強化
- 児童生徒の英語教育支援

#### 【基本目標②】 子育て支援の充実

- 「与那国町子ども・子育て支援事業計画」に基づく子育て支援の充実
- 妊産婦を対象とした運賃助成金交付の継続(再掲)
- 妊婦検診にかかる公費負担の拡充(再掲)
- 次世代育成支援行動計画(後期計画)の策定
- 子育ての相談窓口の実施
- 親子イベントなどの開催を通して社会全体で子育てを支える意識の醸成・啓発
- 地域のネットワーク強化による児童虐待の早期発見と組織的対応
- 祖納・久部良保育所の施設補修や設備改善の実施
- 保育料軽減の継続
- 0歳児保育の実施
- 情報ちらし「んくてい」配布及び乳幼児全戸訪問事業の継続
- 学童保育の実施
- 子育て家庭が自由に集える子育てサロンの充実
- 母子包括支援センターやファミリーサポートセンター、児童発達支援センターなどの検討
- 保育所内の遊具の更新
- 出産準備金増額支援

#### 【基本目標③】 幼保連携体制の充実

- 保育士など人材の確保育成の強化
- 幼保連携の体制づくり
- 認定こども園の整備

## 教育 学びとスポーツが盛んな共に学ぶ与那国（続き）

### 【第1節】 子育て・義務教育の充実（続き）

#### 【基本目標④】 島の未来への人材育成

- 「キャリア・パスポート」を活用し、自学自習力を高める
- 小中学校におけるキャリア教育の授業への与那国町議会や与那国町役場の支援
- 与那国町自立ビジョンを踏まえた授業の開催

### 【第2節】 社会教育の充実

#### 【基本目標⑤】 社会教育の充実

- ジュニアリーダー育成及び子ども会活動への支援
- 学習ニーズに即した学習機会の提供
- 図書館資料、生涯学習情報誌、町ウェブサイトなどによる情報収集・提供
- 町民文化祭の開催などの多様な地域活動の支援
- 各イベントを活用した町民文化の推進
- 生涯学習の拠点としての町立図書室の活用
- 花蓮市との交流などを紹介する「台湾コーナー」の常設展示

### 【第3節】 スポーツ活動の充実

#### 【基本目標⑥】 生涯を通じたスポーツ活動の充実

- 市民スポーツやサークル活動の支援
- 少年陸上大会の支援
- 島外のスポーツクラブなどと連携したスポーツ教育の支援
- 幅広い年齢層による健診及び保健指導
- 健康づくりに関するイベントの開催

## 防災 災害対策の取組強化で安全・安心な与那国

### 【第1節】 行政と住民が連携する防災体制の充実

#### 【基本目標①】 防災体制の整備・拡充

- 消防団詰所の確保
- 民間消防団員の増員
- 女性防火クラブや自主防災組織などの立ち上げ推進
- 避難誘導看板整備、非常食や資機材及び生活必需品の備蓄推進
- 住宅防火対策、耐震対策の推進
- SNSを活用した情報伝達システム整備の推進
- 関係機関と連携した防災パトロールの実施
- 職員の地域活動への参画推進
- ハザードマップの配布及び周知
- 公的機関や民間会社との災害協定締結

#### 【基本目標②】 国境離島としての備えの充実

- 「国民保護計画」に基づいた避難実施要領パターンの作成及び改定
- 「観光危機管理計画」に基づいた観光面での安全・安心体制の充実
- 海洋保安活動や災害時の輸送などを支える港湾空港整備の国及び県への要望
- 国境離島の振興に必要な法的整備へ向けた国への積極的な働きかけ
- 国境の離島の地理的条件を活かすCIQ施設整備の国及び県への要望
- 国民保護計画の継続的な見直し

## 環境 持続可能な美しい与那国

### 【第1節】 適切な土地利用の推進

#### 【基本目標①】 バランスの取れた土地利用の推進

- 与那国町国土利用計画の見直し
- 自然環境の保全と土地の有効活用の検討
- 集落内の空き地などを対象とした有効活用の検討

### 【第2節】 豊かで独自の自然や景観の保全

#### 【基本目標②】 自然環境・景観の保全

- 「与那国町地球温暖化対策実行計画」に基づく温暖化対策の実行
- 満田原森林公园などの維持管理の充実
- 外来生物の侵入・拡散防止、駆除
- 「国指定与那国鳥獣保護区与那国特別保護地区」の保全
- 地域住民との連携した農地・山林・里山の生態系調査の実施
- 琉球弧最西端の与那国島の代表的なジオサイトの保全と活用、ジオツーリズムへの展開の模索
- 鳥獣保護区としての環境保全(水田とその周辺水路)
- ヨナグニサン・与那国馬などに代表される与那国島固有の動植物の保護
- 与那国島の自然景観の保全・再生
- 生物多様性保全活動の積極的なPRと島外協力者・観光客などとの協力体制づくり
- 与那国周辺海域の珊瑚礁及び海洋資源の調査・研究の推進
- 与那国島全周浅海底精密地形図の活用

#### 【基本目標③】 多自然を生かした河川空間の整備

- 「田原川水系河川整備計画」に基づく河川整備の推進
- 田原川沿岸における生物多様性を確保した河川環境整備
- 住民参加による河川清掃の推進
- 田原河川内水対策事業の実施

#### 【基本目標④】 集落景観の保全・整備

- 与那国町景観条例に基づいた景観資源の保全
- 「与那国町景観計画」に基づいた景観の管理
- 登録有形文化財所有者への維持管理のための支援制度創設

#### 【基本目標⑤】 海洋環境の保全

- 地域及び台湾を含む海外と連携した海岸美化活動の推進
- 漂流ゴミクリーン活動支援

環境	持続可能な美しい与那国（続き）
【第3節】暮らしを支える生活基盤の充実	【第3節】暮らしを支える生活基盤の充実（続き）
【基本目標⑥】上水道・集落排水などの整備改善	【基本計画⑫】祖納港、その他新たな港湾の整備
「上下水道事業経営戦略」に基づく適切な上下水道運営	祖納港改修・整備の推進
「久部良地区漁業集落排水処理施設機能保全計画」による既往施設の保全	国際旅客ターミナル施設及びCIQ施設の整備
水道水の原虫対策として紫外線照射装置導入の計画的検討	小型船舶係留施設の整備
町全域を対象とした老朽化した水道施設の改良整備実施	
【基本目標⑦】廃棄物処理施設の整備	【基本計画⑬】町民の多目的広場の確保
「与那国町ごみ処理施設設置及び管理に関する条例」に基づく適切な処理	地域のコミュニティが日常的に利活用可能な多目的広場整備の推進
廃棄物処理施設大規模改修事業	高齢者の健康増進支援と介護予防を図ることができる多目的広場整備の推進
分別及び減量化に関する啓発普及	心身の健康維持のため町民が日常的に利用できる多目的広場整備の推進
海岸漂着ごみ対策に係る事業導入の検討	町民の日常利用に併せて、防災公園としての役割を担う多目的広場整備の推進
【基本目標⑧】ゴミの減量・リサイクルの推進	
「与那国町一般廃棄物処理基本計画」に基づいた適切な処理	
ゴミの減量やリサイクルなどによる適正処理(分別収集)の推進へ向けた啓発(ゴミゼロ化推進のための住民組織づくりなど)	
自動車リサイクル離島対策支援事業	
家電リサイクル離島対策協力事業	
【基本目標⑨】未利用エネルギー・再生可能エネルギーの活用推進	
地方公共団体実行計画策定	
離島独立系統新エネルギー導入事業の誘致	
未利用エネルギーに関する事業実施(資源循環システムのビジネスモデル化)	
関連事業のため民間の技術と資金を活用したPFIなどによる企業誘致	
【基本計画⑩】道路・交通ネットワークの整備	
県道216号線久部良集落一比川集落の歩道設置及び県道217号線一部集落区間の2車線拡幅の早期整備促進	
沖縄振興公共投資交付金、道路メンテナンス事業費補助の活用	
ワンステップバスの導入や時刻表の見直しによる利用者の利便性の向上	
デマンドバスの実証試験の実施と導入の検討	
【基本計画⑪】与那国空港の拡充	
与那国空港の改修・整備の推進(ヘリポート、空港旅客ターミナル施設新設)	
与那国空港滑走路の延長・拡張	

## 行財政 自律し共に助け合う与那国

### 【第1節】 住民自治の推進

#### 【基本目標①】 自治公民館などを中心とした住民自治の推進

- 自治公民館のあり方を検討する協議会の設立
- 公民館活動の奨励
- 婦人会や青年会等の活動の奨励
- 組単位の活動の活性化支援
- 公民館との連携による防災意識の醸成

#### 【基本目標②】 住民と行政の協働によるまちづくりの推進

- 町ホームページを活用した情報発信(町報の発行も含む)
- 自治基本条例の検討

### 【第2節】 健全な行財政運営

#### 【基本目標③】 健全な行財政運営の徹底

- 主要施策の報告書の作成と共に施策ごとの評価シートの作成
- 公正な行政サービスの徹底

#### 【基本目標④】 民間活力活用による財政負担の軽減の推進

- 指定管理者制度推進のための勉強会や研修の実施
- 民間活力導入のための勉強会の実施、専門家派遣、職員研修などによる人材育成
- 外部人材の登用
- 導入マニュアルやガイドラインの作成
- 行政と民間が協働するための協議会の設置運営支援

#### 【基本目標⑤】 DXの活用など成果のあがる行政執行体制の確立

- 島内外の人材を活用する仕組み『一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例』の活用
- 与那国町DX推進計画書の策定
- 与那国町DX推進委員会(仮称)を設置
- 職員のスキルアップ研修などの実施及び研修費用助成など支援の充実
- 迅速・確実・丁寧・公平・親切な行政サービスの実行

#### 【基本目標⑥】 行政における人材育成体制の確立

- 職員研修の実施
- 人事交流の実施
- 庁内職員の交流の場づくり

#### 【基本目標⑦】 自主財源の確保

- ふるさと納税の返礼品の充実と情報発信を図る
- 島外企業と地域企業との連携を積極的に支援する制度検討

## 行財政 自律し共に助け合う与那国（続き）

### 【第3節】 公共施設の統合・再整備

#### 【基本目標⑧】 公共施設の統合・再整備

- 与那国町公共施設などの総合管理計画による適切な管理
- 個別管理計画に基づく必要な事業の実施

#### 【基本目標⑨】 町役場の建替え

- 庁舎建設基金積立の継続
- 新庁舎建替え計画の早期作成



## 第1章 生活 伝統を受け継ぎ多様な暮らしのある与那国



### 第1節 すべての基盤となる住宅の安定的な確保

#### 基本目標① 良質な住宅の確保

担当課：まちづくり課・企画財政課・産業振興課・教育委員会

##### ■現況と課題

町内では、住宅が不足しており、新規就業の希望など様々な状況で希望者が入居する住宅が見つけられず、住みたくても住めず、島への人口定着の壁となっています。

住宅確保の中心となる公営住宅は、祖納地区に4施設、久部良地区に4施設、比川地区に3施設の全体で11施設ありますが、旧耐震基準の施設もあり、老朽化対策が必要です。厳しい財政状況下において、更新期を迎える老朽化した公営住宅などの効率的かつ円滑な更新を行い、公営住宅などの需要に的確に対応することが課題となっています。

これらを踏まえ、公営住宅などにおいては、点検の強化及び早期の管理・修繕により更新コストの縮減をめざし、公営住宅など長寿命化計画の策定及びこれに基づく予防保全的管理、長寿命化に資する改善を推進していくことが重要です。

農林水産業の新規就業者確保においても、島での着業を希望する方向けの適切な住宅の確保ができないといった状況があり、第一次産業の担い手育成の面からも住宅確保が課題となっています。

人口減少の対策として取り組んでいる移住定住施策においても、移住者用の住宅不足は、大きな課題となっており、移住希望者が不動産情報を求める際も極端に情報が少ないといため、役場担当者への相談件数は毎年増え続けています。

県から配置される小学校、中学校の教員用住宅も老朽化が進行し更新時期を迎える建物が多くなっており、需要に応じた建替えなどの対応が必要です。また、近年は単身者の教員も多く教員用住宅の不足に拍車をかけています。

##### ■基本方針

###### ○まちづくり課

公営住宅ストックの効率的かつ円滑な更新を実現するために、計画的な修繕・改善・建替え（更新）を実施し、町民に対する良質な住宅確保を進めて行きます。点検の強化及び早期の管理・修繕により更新コストの縮減をめざし、公営住宅など長寿命化計画の策定及びこれに基づく予防保全的管理、長寿命化に資する改善を推進します。

また、バリアフリーに重点を置いた高齢者向け公営住宅の整備を検討していきます。

## ○企画財政課

U・Iターンなどにより移住を希望する方への支援として、既存資産を有効活用する空き家マネジメントの実施、町内に残存する古民家などの空き家の活用を進めます。

また、中長期的には、与那国における空き家の有効活用を進める仕組みづくりを検討します。また、行政コストの低減化と、魅力のある住宅の整備を両立させるため、民間の方々とのパートナーシップも視野に入れた施策も進めて行きます。

## ○産業振興課

地場産業の担い手の就業支援を図るという観点から、住宅の仲介支援、産業分野別の就業者向け住宅の整備などを進めます。

## ○教育委員会

教員に対する住宅の仲介支援、教員住宅の整備などを進めます。

### (関連する施策)

## ○まちづくり課

- 与那国町公営住宅等長寿命化計画（令和4年度から令和14年度）の実施
- 町営住宅の修繕・改善及び建替え（更新）

## ○企画財政課

- 移住定住促進中間支援組織を設置し、空き家や空き地のマネジメントを実施
- 空き家バンクなどの設置による住宅情報発信

## ○産業振興課

- 産業分野別新規就業者向け住宅の確保

## ○教育委員会

- 教員住宅の確保

## 第2節 伝統文化・交流活動の継承

### 基本目標② 与那国の伝統文化の継承

担当課：教育委員会

#### ■現況と課題

国指定の重要無形民俗文化財となっている「与那国島の祭事の芸能」を始めとして、島内には、国指定、県指定、町指定を合わせて、17の文化財が指定されています。また、周知の埋蔵文化財は16か所ある他、伝統工芸文化としては与那国織があり、本町は歴史・文化資源の豊かな町です。



また、与那国の言葉は、UNESCO（国連教育科学文化機関）より、「重大な危機」にさらされている消滅危機言語とされおり、その継承と継続が大きな課題となっています。言葉と文化は一体のものであることから、祭事の芸能を中心とした地域に根差した伝統・文化そして、与那国語を継承していくための取組が必要とされています。

#### ■基本方針

与那国独自の歴史的遺産の保全と活用を進めるとともに、与那国の過去の歴史、伝統文化継承を図るため、小中学生の義務教育における、与那国の伝統文化を継承するための教育を充実させます。また、島内の人口減少・高齢化に伴い、伝統文化を継承する担い手が不足するようになっていることから、婦人会や青年会等と連携を図りながら、与那国独自の文化の担い手を育てるための教育・啓発プログラムを実施し、U・Iターン者も含め、若者を伝統文化の担い手として育成していきます。

また、D i D i 与那国交流館などを活用し、観光客に地域との繋がりによる助け合いの風土を体験する場を提供することを検討します。

#### (関連する施策)

- 伝統文化の継承の支援
- 歴史・伝統文化継承のための教育の充実化
- 戦争の記憶を語り継ぐ戦争遺跡の整備、保存、活用。戦争体験の記録・継承
- U・Iターン者を対象とした教育・啓発プログラムの充実化
- 文化財活用のためのマップ作成や解説資料の作成
- 伝統芸能の担い手の育成

- 与那国語普及に向けた場づくり
- 小学校社会科副読本の活用・普及
- 有形・無形の文化財の学術調査（記述・映像・動画・音声など）、学術的保存施設の確保、保存物の選定など
- 郷土伝統芸能の継承発展の支援
- 文化財の継承・伝達を目的とした保存と活用の推進
- 祭事の芸能体験プログラムの充実化

## 基本目標③ 島外応援団の拡大

担当課：総務課、企画財政課

### ■現況と課題

緩やかながら人口減少が続いている、町内の諸活動における担い手の不足が顕在化しています。例えば、島の誇りである祭事の司祭についても島外在住者に依存している状況があり、文化の継承、観光やその他産業の活性化、国際交流の推進など、今後ますます島外の人材の活用が必要とされる状況が増加していくことが考えられます。

与那国町には、島外の多地域・多方面において活躍する出身者によって構成される与那国郷友会という“応援団”が存在します。また、与那国出身者以外からも、多くの方から「ふるさと納税」を頂くなど、出身者以外の“応援団”的層も厚いと考えられます。今後は、これら“応援団”的方々と時間や距離といった壁を超えて、活発に交流を図りながら協働して島の活性化に取り組んでいく体制づくりが必要とされます。

### ■基本方針

#### ○企画財政課

島外の多地域・多方面において活躍する出身者によって構成される与那国郷友会を始め、与那国にゆかりのない“応援団”も多く取り込んでいくため、島外の支援者による資金拠出の仕組みとなる『どうなん・ファンド』を活用し、情報通信技術を活用したコミュニケーションのための仕組みづくり、交流を図る人的ネットワークや組織・仕組みづくりなどを進めます。

#### ○総務課

主に、各地の与那国郷友会とのコミュニケーションを強化し、交流促進を図ります。

#### (関連する施策)

#### ○企画財政課

- どうなん・ファンドの活用促進
- 与那国島出身者による講演会などの開催

#### ○総務課

- 各郷友会との交流促進・連携強化

#### 【コラム】 与那国まちづくり支援ファンド（どうなん・ファンド）

①どうなんまちづくり活動支援助成金制度・②どうなん活性化事業支援助成金制度

与那国町では、平成24年度に策定された「どうなんファンド基本構想」に基づき、町の活性化に向けて町民、企業、団体のまちづくり活動を支援する制度を創設（平成25年度）。毎年9月に案件を公募し、町内の住民、企業が構成員となっている団体は、任意の団体であっても助成の対象となります。①は上限20万円、②は上限100万円までの助成を行います。どうなんまちづくり活動を広くPRするため、活動プロセスや結果は、与那国町ウェブサイトで紹介します。これまでに、長命草酒、長命草もろみ酢の販売拡大に取り組みました。

<https://dunanfund.com/>

## 基本目標④ 國際交流の推進

担当課：教育委員会、企画財政課

### ■現況と課題

小学生を対象とした地域国際交流事業（ホームステイ派遣・交流授業・オンライン交流）や中学生の修学旅行を中心に、長年に渡り、姉妹都市である台湾の花蓮市との国際交流を推進しています。しかしながら、台湾側が与那国町児童生徒を受け入れる一方の交流となっており、町が主体性を持ち、交流の深化を図っていくかが課題となっています。

また、1983年10月8日に姉妹都市の締結を行ってから40年が経過した花蓮市との連携が教育・文化分野のみでの交流となっており、今後、取組の強化が必要です。

### ■基本方針

#### ○教育委員会

児童生徒の外国語習得・異文化理解・コミュニケーション能力の向上のきっかけとなるよう教育の充実を図り、台湾との交流推進を将来担っていく人材の育成に努めます。

また、関係施設や関係者などとの連携を図り、児童生徒だけではなく、広く町民に台湾についての教養の場を提供するよう努めます。

#### ○企画財政課

台湾花蓮市との姉妹都市としての関係は、町内の産業活性化にとっても重要であることから、記念式典の実施や教育・文化交流の継続に併せて、国境交流促進を図るため、早い時期に民間の識者を含めた「国際交流促進対策委員会（仮称）」の設置に取り組み、他分野における国際交流を活用した活性化施策の具体化に取り組みます。

また、与那国島歴史文化資料館を活用して定期的に花蓮市、台湾関連イベントを開催することで町民全体が日常的に花蓮市又は台湾との関係を意識できる環境を整備します。

#### (関連する施策)

#### ○教育委員会

- 小学生や中学生の派遣（表敬訪問を含む）による花蓮市との交流の継続と充実化（修学旅行の実施など）
- 語学教育の充実化（人材活用）

#### ○企画財政課

- 花蓮市、台湾関連イベントの定期実施による姉妹都市花蓮市との国際交流推進
- 花蓮市との国際交流の歴史の記録・保存、写真や歴史的資料の常設展示
- 「国際交流促進対策委員会（仮称）」の設置
- 国際平和の発信



## 第2章 医療・福祉 生きがいと笑顔のある健康な与那国



### 第1節 安心して暮らせる医療・福祉の充実

#### 基本目標① 地域医療・社会福祉の充実

担当課：長寿福祉課

##### ■現況と課題

地域医療については与那国町診療所が、入院などや緊急医療などの高度医療については石垣市の県立八重山病院など、島外の病院が対応を行っています。島外での高度医療は、住民の心理的・経済的な負担となっています。また、受け皿となる診療所についても、現状は常勤医が1名であり、限られた体制の中で、広範囲の診療科を担っているため、医師への負担が大きくなっています。こうした離島医療の厳しい環境を踏まえ、島民の医療負担の軽減が必要とされています。

一方、「病気にかかりにくいからだづくり」、「安心して子どもを産むことのできる環境づくり」を進めていくとともに、生活保護などのキメの細かい社会福祉対策を進めることによって、集落コミュニティレベルでの健康・予防医療への取組を進めていくことが必要とされています。

##### ■基本方針

島の宝である子どもを皆で守るため、派遣による産婦人科医の確保や、診療所内の検診機能の拡充を図るなど、安心して出産できる環境づくりに努めます。また、唯一の医療機関である与那国町診療所を今後も維持していくため、老朽化した診療所のリニューアルを含む、ハード面での拡充を推進します。常勤医の負担を軽減するため、今後も派遣などによる非常勤医を確保します。また、住民が病気にかかりにくいからだづくりを進めるため、診療所や社協などの関係機関と連携し、適切な情報提供や気軽に参加できるイベントや啓発事業を実施します。

##### (関連する施策)

- 「どうなん健康づくり21」に基づく町民の健康づくり支援
- 「食育推進計画」に基づく関係機関の連携
- 「与那国町地域福祉活動計画」に基づく町民の福祉の充実
- 「保険事業実施計画（データヘルス計画）」の策定と検証
- 福祉と健康づくりの集いの開催による町民の健康意識の向上
- 妊婦検診にかかる公費負担の拡充
- 妊産婦を対象とした運賃助成金交付の継続

- 地域周産期医療体制整備事業による周産期医療体制整備の実施
- 専門診療の実施の継続
- 小・中学校児童生徒を対象とした歯科検診の継続
- 休日などの初期救急医療体制の整備
- 看護師に対する救急救命・高度救急救命の知識養成
- AEDなど応急手当の啓発事業の実施
- 自治公民館などや社会福祉協議会実施事業の支援による地域福祉の充実
- 生活保護制度の適正運営に努め、最低生活の保障と自立助長へむけた取組の実施
- 福祉医療費助成制度の一部助成の継続による経済的負担の軽減
- 特定健康診査の受診率向上による生活習慣病予防
- 社会福祉協議会との連携強化による災害弱者や独居老人などに対する地域福祉活動の充実
- 与那国町診療所・特別養護老人ホームなど医療介護施設の更なる充実
- 口腔保健行動の啓蒙
- 歯科保健医療体制の確立

## 基本目標② 広域的な医療体制の維持

担当課：長寿福祉課

### ■現況と課題

入院や緊急医療だけでなく、専門的な医療を受ける際にも石垣などの島外に移動する必要があるなど、住民の医療に対する経済的・心理的な負担は非常に強いものとなっています。そのため、少しでもその負担を軽減に繋がるよう、与那国町診療所においては十分な対応ができない専門医療について、県立八重山病院から1ヶ月に1回、専門医の派遣を受けてきました。

しかし、八重山病院自体の医師不足も深刻化し、継続的な実施が困難な状況に陥っているなど、専門医療などの高度医療体制の維持には大きな課題があります。また、診療所の建物自体も老朽化が進んでいることから、施設のハード面の改善・拡充も必要とされています。

### ■基本方針

圏域の高度医療拠点である県立八重山病院の維持のため、八重山圏で連携し、関係機関に維持を求めていき、町への専門医の派遣要請についても継続していきます。また、医師の確保において、与那国固有の問題である離島苦を克服する取組として、情報通信技術を活用した遠隔医療システムの導入検討などを進めます。併せて、与那国町診療所の民間委託を通じて、専門医による診察機能強化と改善を進めています。

#### (関連する施策)

- 診療所施設の建替え・設備充実化
- 八重山病院に対する産科医派遣要請の継続
- 2次救急医療体制の整備充実の要望
- 県による八重山病院の経営継続の要望
- 県内医療機関の協力体制確保
- 医師・歯科医師・看護師など医療従事者の確保
- I C T を活用した遠隔医療支援システムの導入の検討
- 診療所施設の民間委託を通じた、診療機能の強化と経営改善策の検討

## 基本目標③ 高齢者福祉の充実

担当課：長寿福祉課

### ■現況と課題

高齢化率は全国と比較すると比較的低い水準にありますが、高齢化は徐々に進展しつつあり、平成 17（2005）年に 70 歳以上の人口比率が 14.9% であったものが、令和 22（2040）年には 32.6% に増加することが予測されています。このため、寝たきりや認知症などといった介護を必要とする高齢者の増加や、介護程度の重度化などが進むと考えられます。本町の特性として、独居世帯の比率が非常に高く、その傾向も強まっていることから、家族による介護だけでは十分なケアが難しいと考えられます。また、ケアをする側も高齢化が進むことから、介護を担う家族に対するケアを充実させるなど負担を軽減していくことが必要となっています。

高齢者福祉サービスは、町や社会福祉協議会を中心として、訪問介護やデイケアなどに取り組んでいますが、社会福祉協議会では、財政難と後継者の問題が課題となっています。このため、社会福祉協議会を支援しつつ福祉の担い手を育成し、地域ぐるみの福祉まちづくりを進め、地域が社会福祉を支える体制づくりを進めていくことが必要とされています。

### ■基本方針

高齢者の自立支援と家族の負担軽減を図っていくため、第 4 期与那国町高齢者福祉計画・及び介護保険事業計画（どうなん・ガンドウープラン 21）に基づき、高齢者や家族などのサポート施策を展開します。町の地域包括支援センターが中心となり、介護予防施策を展開する一方、社会福祉協議会を中心として、ボランティア団体・個人や民間などの福祉の担い手への支援を図るため、福祉の担い手の意見やニーズの把握に努めるとともに、担い手のバックアップ体制を強化し、連携して福祉施策に取り組みます。

また、独居の高齢者の方への配食サービスなど、高齢者の方への見守り体制を強化しつつ、高齢者の健康増進や生きがいづくりに資する地域活動の充実化や、後期高齢者の外出支援策を検討します。

#### （関連する施策）

- 「与那国町高齢者福祉計画」及び「介護保健事業計画（どうなん・ガンドウープラン 21）」に基づいた介護予防、高齢者の尊厳確保、地域ケア推進と支援体制の整備
- ひとり暮らし高齢者への配食サービスの継続
- 地域包括支援センターを中心とした高齢者の自立支援と保健福祉の推進
- 60 歳以上町民に対する介護予防及び生きがいづくりに向けた地域密着型サロンへの参加推進
- 高齢者への保健事業と介護予防事業との一体化の促進
- 障がい者・高齢者が安心して暮らせる福祉のまちづくり

## 基本目標④ 障がい者福祉の充実

担当課：長寿福祉課

### ■現況と課題

障がい者手帳交付者は、全国平均に比べ高い水準にあります。今後、高齢化が進行していくことから、障がい者数もそれに伴って増加していくことが予想され、障がいの程度も重度化していくと考えられます。このため、障がい者の自立支援を促進し、地域の中で普通に暮らし、就業も含めた社会参加を促進するため、障がい者福祉施設の充実化を図るとともに、地域や家庭における受け入れ体制を整えていくことが必要とされています。

### ■基本方針

障がい者が、地域の中で普通に暮らせるよう、障がい者への理解を深め、お互いが思いやりながら行動できる環境づくりを推進します。障がい者の生活面での不安をできる限り解消するため、障がい者自立支援協議会などの既存組織を中心としたネットワークを活用し、相談支援機能の強化を図ります。また、生活介護や就労移行支援事業、自立移動支援などの取組の充実を図ります。

#### (関連する施策)

- 「与那国町障がい福祉計画」に基づいた生活介護、就労移行支援事業などの充実
- 与那国町障がい者自立支援協議会を中心としたネットワークの構築及び専門員派遣による相談支援機能強化
- 障がい者・高齢者が安心して暮らせる福祉のまちづくり

## 基本目標⑤ 防疫対策の充実

担当課：長寿福祉課

### ■現況と課題

令和2年より継続する新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により、旧正月や生年祝いといった与那国の暮らしに根付いた年中行事や儀礼、日本最西端与那国島国際カジキ釣り大会や日本最西端与那国島1周マラソン大会など各種イベントの休止や縮小が続き、町民生活に大きな影響を与えています。

これまで、町では、国や沖縄県の方針に基づき、「非常事態宣言」「まん延防止等重点措置」の実施など住民や観光客などに対する行動制限、「新型コロナウイルス感染予防対策基本ガイドライン」の策定と周知、ワクチン接種など対策を進めてきました。

町では、これらに加え、地域住民や来訪者と直接向き合い、感染症に対する正しい知識と予防方法の周知、発生時初動対応のあり方など、備えるべき防疫対策を確立していく必要があります。

### ■基本方針

行動制限や「新型コロナウイルス感染予防対策基本ガイドライン」の策定と周知、ワクチン接種などの対策を行ったにもかかわらず、町内では数回クラスターが発生しました。

今後、新型コロナウイルス感染症など様々な感染症の発生を見据え、今回の感染症対策の経験を踏まえた効果的な対策及び町民、各事業者、関係団体、行政が効果的に連携できる体制及び果たすべき役割などを実行計画として定め、緊急時の円滑な行動指針とします。

#### (関連する施策)

- 国、沖縄県の施策と連携した取組による効果的な防疫体制の整備
- 非常時を想定した健康危機管理体制づくり(または、非常時の役割分担の整理)
- 住民に対する幅広い相談対応
- 八重山保健所との連携マニュアルの整備



## 第3章 産業

### 豊かな地域資源を活かした活気のある与那国



#### 第1節 多様な担い手の確保

##### 基本目標① 多様な就業機会の充実・島内人材の育成

担当課：企画財政課、産業振興課

###### ■現況と課題

与那国町には、Uターン者に加え、島外からの移住者も多くなっています。こうしたことにより人口がある程度維持されてきただけでなく、新たな産業の創出にもつながっています。

しかし、移住者の受け入れにあたっては、特に島内の雇用・就業に関する情報が不足していることもあり、雇用のミスマッチによる短期離職者の発生などの問題が生じています。このため、与那国の仕事・暮らしを知る機会や移住後の互助の関係につながる交流の機会を充実させ定住へ繋げていくことが必要とされています。

また、さとうきびの援農隊をはじめ繁忙期などに季節的に来島する就業者を資源としてとらえ、安定した雇用の機会を提供し定住を促していく視点も必要です。

このほか、町内では仕事の需要があるにも関わらず有資格者の確保が難しいといった分野がいくつかあることから、島内人材の育成にも取り組む必要があります。

###### ■基本方針

###### ○企画財政課

新たな人材確保に向け、与那国島における就業環境など適切な求人情報の発信を積極的に行い、就業機会の増加と就業のミスマッチの是正を図ります。また、個人及び地域事業者向けにスキルアップ機会の提供と費用助成できる制度を創設し多様な就業機会の充実に取り組みます。

###### ○産業振興課

農畜産業・漁業・製造業などの事業者や、JA・漁協・商工会などと連携し、体験型就業機会の提供と住宅整備など生活環境面でのバックアップや、住民と連携し地域活動など暮らしを知る機会や移住後の互助の関係につながる交流の機会の充実化を図ります。

また、既に着業している方々への資格取得支援により町内人材の高度化を図ります。

(関連する施策)

○企画財政課

- 移住希望者への就業環境情報の提供を積極的に実施
- 地域活動などコミュニティへの参加を促し就業の機会を支援
- 個人及び地域事業者向けの各種資格取得支援制度を創設

○産業振興課

- 緊急雇用対策事業の実施
- 各種資格取得支援
- 新規営農営漁支援
- ハローワークなどを通じた求人情報の提供
- 体験型就業機会の提供
- 若者サポート窓口の開設
- 特定地域づくり事業協同組合制度の活用による担い手の確保

## 第2節 基幹産業としての農林水産業の振興

### 基本目標② 農林業の振興

担当課：産業振興課、まちづくり課

#### ■現況と課題

農業は、サトウキビと水稻が主要な農産物です。しかし、水稻は近年、生産高が低下しており、サトウキビについても目標とする生産量に到達していません。このため、農業全体の体験型就業の機会も充実させるなど、就農希望者を積極的に受け入れ、担い手を増やしていく必要があります。

また、サトウキビ・水稻と共に与那国島の農業を支えていく農作物として、長命草やクシティなど、与那国島の自然環境に適した農作物の栽培・商品開発に取り組むことにより、新たな雇用を生み出すことを目指します。

伝統的な食文化を発掘・再生することによって、島内で生産される米や野菜などの付加価値を高めるとともに、それらができる限り島内で生産・消費する、地産・地消を推進し、安全で新鮮な米や野菜の確保を進めていくことが必要とされています。

#### ■基本方針

##### ○産業振興課

J Aなどと連携し、農地の維持による島の自然や景観の保全に配慮した農産物の生産を推進していきます。島内自給率の向上と島外出荷の増大により、農業の安定化を図ります。作業受委託の推進、輸送コストの削減など、ソフト面での取組を進めています。

また、遊休農地対策の促進などにより農地の流動化を図り、就農希望者の受け皿づくりを進め、担い手を確保するとともに、農産物の生産量の拡大に繋げていきます。

また、農業の安定化を図るため、消費者ニーズを捉えながら、新たな品目の開発、戦略品目の選定を進めます。食料の自給自足と安全・安心な農作物の安定供給を図るため、島内産米や野菜の地産・地消を促進し、観光市場の創設、観光産業との連携、給食食材への活用といった施策を積極的に進めています。

##### ○まちづくり課

与那国町の各農業施策方針に基づき、島内農地を維持し、島の自然や景観の保全に配慮した農業生産基盤・環境の整備を推進していきます。また、ロボット、AI、IoTなどの先端技術を駆使したスマート農業技術を活用し、農作業における省力・軽労化などに取り組みます。ソフト面の取組とともに、営農基盤の整備などハード面での充実も促進し、島内自給率の向上と島外出荷の増大により、農業の安定化を図ります。

(関連する施策)

○産業振興課

- 「与那国町長期営農計画」「与那国農業振興地域整備計画」に基づいた農業振興策の実施
- 「与那国町農業農村整備事業管理計画」に基づいた農業生産基盤・環境整備
- 「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に基づいた農業経営強化
- 「与那国町田園環境整備マスターplan」に基づいた環境整備
- 「森林整備計画」に基づいた森林整備の実施
- 島外の民間事業者による就農及びJAとの連携による就農支援
- 区画整備や農道・水路改修を通じた農業生産基盤・環境整備
- 遊休農地対策の促進や中間管理機構の活用促進・優良農地の確保
- 生産者組織の育成による直接販売の推進
- 学校給食への与那国米などの利用促進
- 与那国産農産物の地産地消の推進
- 地場野菜・薬用作物・果樹などの六次産業化と地産地消の推進、既存農家の支援及び新規栽培事業の奨励
- 農業及び畜産用水確保のための水源施設などの整備
- 農水産物の輸送の効率化支援・出荷貯蔵加工施設の導入支援

○まちづくり課

- 「与那国町長期営農計画」及び「与那国農業振興地域整備計画」などの各施策方針に基づいた農業生産基盤・環境整備（区画整理、農地かんがい排水施設及び農道などの整備）
  - 水利施設等整備事業
  - 農業基盤整備促進事業
  - 農地耕作条件改善事業
  - 農業集落排水施設整備事業 他
- スマート農業施設整備の推進
- 「与那国町田園環境整備マスターplan」に基づいた環境整備

## 基本目標③ 畜産業の振興

担当課：産業振興課

### ■現況と課題

本町の丘陵部には、牛とともに日本の貴重な固有種である与那国馬などが自然環境の中に放牧されており、その風景は、自然景観資源としても価値の高いものです。そのため、畜産業は環境を維持する上でも重要な産業であり、観光への波及効果も期待できます。

島内では約600頭の牛が養畜されており、島内の第一次産業の中で最も大きな産業となっています。その形態としては、繁殖牛を中心とした島外販売（子とり販売）がほとんどとなっています。畜産業の振興のためには、島内での肥育生産の高付加価値化を図ることが必要とされています。

### ■基本方針

国の定めた「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」に基づき、JAなどの関係主体と連携しながら、畜産業の振興を図ります。

特に、牛の肥育拡大を図るため、必要な施設整備に関する助成を行うだけでなく、肥育に関する研修機会などを充実させるなど、畜産農家のボトムアップに繋がるソフト面での取組支援についても検討し、ドゥナンのブランド化戦略として継続的に取り組みます。また、高付加価値化・ブランド化の実現にあたっては、島内のバイオマス資源を活用した環境保全型の肥料の開発や、畜産廃棄物の活用促進など、農業や製造業と連携しながら取組を進めます。

#### （関連する施策）

- 「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」に基づいた畜産業振興策の実施
- 与那国牛のブランド化戦略の立案と支援
- 畜産業の島外からの誘致を含む担い手育成と経営力向上支援
- 耕農連携によるたい肥の活用
- 畜産基地事業による水道工事
- 飼料作物の推進

## 基本目標④ 水産業の振興と水産資源の保護活用

担当課：産業振興課

### ■現況と課題

本町の漁業はカジキが中心となっていますが、漁獲高は減少傾向にあります。また、漁業者の高齢化に伴い、担い手不足が課題となっています。このため、漁協を中心に水産加工品の生産による漁業振興やU・Iターン者受け入れに取り組んでいます。

こうした漁協を中心とした水産業振興に向けた取組を進め、水産資源を活用した町の活性化を進めていくことが必要とされています。

### ■基本方針

与那国町漁協と連携し、U・Iターン希望者を積極的に受け入れるための生活環境面での支援を実施します。また、水産加工品の拡大を図るため、加工技術者の育成などだけでなく、観光客や郷友会などのネットワークを活用しながら利用者ニーズを把握し、より魅力的な加工品開発を促進します。

また、久部良地区において、漁業の活性化だけでなく、観光面での魅力を増進するための漁協施設や漁港周辺の拠点整備を推進します。

#### (関連する施策)

- 冷凍庫など基盤施設の十分な活用
- I T 基盤整備とオンライン販売の促進
- U・Iターン受け入れのための住宅確保支援、機材・設備補助の促進
- 製氷機及び荷捌施設の更新支援
- 軽油の給油施設整備支援
- 輸送費補助の検討
- 新規就業者の受入の検討
- 漁業資源の開発調査

## 第3節 活気のある商業の振興

### 基本目標⑤ 事業継承支援による商業の振興

担当課：企画財政課

#### ■現況と課題

町内には、飲食料品小売業をはじめ 30 近い商業事業者が様々なサービスを提供しています。近年は、U・I ターン者による新しい事業者も見られる様になっています。

しかし、流通が不利で市場の小さな離島であることに加え、自衛隊などの新たな人口が加わったことで、多様な需要への対応は不足している状況です。

また、島内の通信環境が整備されインターネットの利用が活発になったことによる環境変化は小売業の安定的な事業運営に影響を与えています。その他にも、人材不足による事業拡大の鈍化や事業継続の断念などといった課題もあります。

#### ■基本方針

町内事業者が新たな時代に対応し、地域資源を活用して持続可能な経営体制を構築できるよう商工会との連携を強化し、伴走型支援による地域事業者の育成及び健全な経営の確保を図りつつ、既存事業者やU・I ターン者が新たに起業に挑戦できる支援環境を整備し島内経済の活性化を図ります。また、担い手不足や人材不足といった課題に対しても多様な担い手確保の取組と連動し対策を図ります。

#### (関連する施策)

- 経営発達支援計画に基づく商工会と連携による支援施策の充実
- ハローワークなどを通じた求人情報の提供
- 体験型就業機会の提供
- 若者サポート窓口の開設
- 住宅の整備
- ICT 利活用推進による経営効率化の推進

## 第4節 伝統的なものづくり産業の振興

### 基本目標⑥ 伝統的なものづくり産業の振興

担当課：企画財政課

#### ■現況と課題

町には、伝統のある与那国織があります。現在、与那国伝統織物協同組合の他に個人工房などで与那国織が製造販売されています。しかし、取り巻く環境は厳しく、年々技術者が減少している状況にあります。伝統文化の継承の面からも技術者育成が重要な課題となっています。また、時代のニーズに合わせた商品開発や観光業と連携した新たな取組も必要となっています。

また、島内には現在2社の泡盛酒造所があり伝統的な手法により特産の泡盛が製造販売されています。中でも、度数60度の花酒は与那国独自の泡盛であり、高い質を誇っています。近年は若者を中心に泡盛離れが進んだことや、酒税軽減措置が段階的に縮小され2023年までに廃止される見通しのため取り巻く環境はより一層厳しい状況にあります。

その他にも、透明度が高くミネラルが豊富な与那国の海水を使った製塩業も行われています。

これら製造業を活性化させるためには、担い手の育成、販路開拓など様々な面から、事業者の努力に加え、町の支援が求められています。

#### ■基本方針

伝統工芸品として貴重な与那国織を将来に継承していくためにも、担い手育成、商品開発、販売促進などへの積極的な支援を図ります。老朽化が進む伝統工芸館については、早急な建替えを目指します。

泡盛や製塩などの製造品については、伴走型支援による新商品開発やスキルアップに必要な各種支援を実施し、健全で持続的な経営に向けた支援を行います。

また、郷友会を中心とした島外ネットワークや関係人口を活用した情報発信や、観光・サービス産業との連携による地場製造品の積極的な活用を行うなど、事業者支援に積極的に取り組みます。

#### (関連する施策)

- 伝統工芸館の新設に伴う組合の体制強化
- 伝統工芸を体験する与那国体験観光プログラム実施支援
- 伝統工芸技術研修の支援
- 地場製造品の普及、海外への販路拡大
- 産学官連携での特產品開発

## 第5節 地域資源を活かした観光の振興

### 基本目標⑦ 観光・サービス産業の振興

担当課：企画財政課

#### ■現況と課題

世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、急激な変化を体験した観光・サービス産業は、民間事業者及び行政も含め、これまでのあり方を見直し、民間事業者と行政が連携強化し持続可能な観光産業へ転換することが必要とされています。

与那国町の入域観光客数は、4万人を越える状況まで伸びてきましたが、後継者不足、人材不足、デジタル化への対応の遅れ、特産品開発の伸び悩み、更には、大型宿泊施設の休業に影響した宿泊部屋数の不足は深刻な課題となっております。

町の地域経済の柱として、観光・サービス産業の育成・強化を図っていくことが必要です。

#### ■基本方針

町の観光・サービス産業は、ダイビング、釣り、最西端の島の景勝地巡りなどがありました。しかし、観光の繁忙期が特定の季節に集中する傾向が強く、夏場が閑散期になるなどの課題がありました。このため、新たな観光コンテンツを充実させる支援を強化し、観光の通年化を目指します。

また、島内では、観光客や来島者の利便性向上のためこれまでに、多言語対応の観光案内版の設置や観光防災の対策も兼ねた観光地での公衆無線LANサービスの提供（約16か所）、島内事業所のキャッシュレス化（約50か所）を進め、島内の環境を整えてきました。これらに加え、更なる対策として観光分野におけるDX推進を図り、より質の高い観光サービスが提供できる持続可能な観光・サービス産業の振興を図ります。

特に問題となっている宿泊施設については、休業中の施設や既存施設が抱える課題を調査、分析し必要な支援及び体制の構築を図ります。

#### （関連する施策）

- 「与那国町観光振興計画」に基づいた観光施策の展開
- 与那国体験観光プログラムの開発・充実化
- 島内観光案内サービスの提供システムの構築
- 観光交流のための情報通信技術システムの構築
- U・Iターン者の起業家支援策の検討
- 観光事業者への支援

## 基本目標⑧ 八重山圏と一体となった観光施策の拡充

担当課：企画財政課

### ■現況と課題

石垣空港を核とした八重山圏域における観光は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、急速に回復し、将来的にも多くの観光客を集めうる可能性を持っています。

石垣市は、石垣空港周辺の環境整備が進み、これまで以上に入域観光客数の増加が予想され、新たな観光施策の策定に取り組んでおり、竹富町は、西表島の世界遺産登録を契機に観光のあり方を見直しているところです。町においても、海底景観資源など魅力的な観光資源を持続的に活用していくことが必要です。

また、八重山圏と一体となった観光施策への取組は、八重山ビザーズビューローの存在が重要であることから、3市町の観光施策を繋ぐ役割として支援を図ります。

### ■基本方針

日本国内及び東アジアを中心とした諸外国からの誘客を強化するため、我が国有数の観光地である石垣市・竹富町と連携した観光施策の充実に取り組みます。また、八重山圏広域観光ルートの充実化を図るなど、八重山圏が一体となった観光施策を推進します。

各自治体の既存イベントにおいても、イベントの連動による相乗効果を図るため、協力体制を構築していきます。

#### (関連する施策)

- 与那国島国際カジキ釣り大会・与那国島一周マラソン大会の開催
- 観光による地域振興推進体制の強化
- 「八重山ビザーズビューロー」との連携強化によるPRの促進

## 基本目標⑨ 島内における観光受け入れ体制の充実

担当課：企画財政課

### ■現況と課題

町における観光客の受け入れ、情報発信については、与那国町観光協会が大きな役割を果たしています。町との連携により、受け入れ環境の整備や観光情報の発信など様々なニーズに対応していますが、職員1名の脆弱な運営体制となっています。

また、飲食関係や宿泊業などのサービス業、滞在型の施設、与那国の文化に触れることができる着地型サービスなどといった魅力的な「場」が不足しています。観光客にとって魅力のある観光資源や伝統文化、島の食事などがあっても、適切に周知や連携がされていないため、集客につながっていません。

このようなことから、資源の掘り起こしと周知、島内観光資源のネットワーク形成を図り、多くの観光客が島内で過ごす時間を増やす工夫が必要です。

### ■基本方針

観光受け入れ体制の充実を図るためにも、与那国町観光協会の体制強化は、最優先で取り組む必要があります。観光協会の法人化に向けた取組を支援します。また、人材不足の解消も急務であることから、地域おこし協力隊制度などを活用し人材確保にも取り組みます。

飲食業やその他サービス業の受入れ体制の充実のため、与那国町商工会との連携強化も図り、新規事業者の掘り起こしや、起業支援を図ります。

島内の観光資源のネットワーク化を図るため、観光情報プラットフォームの構築に取り組みます。

観光協会と商工会、産業団体、住民との連携を推進し、時代のニーズに即し、与那国の文化や自然を大切にする持続可能な与那国らしい観光受け入れ体制の構築を目指します。

#### (関連する施策)

- 観光協会法人化支援及び体制強化支援
- 観光事業者の掘り起こし及び起業支援
- 観光情報プラットフォームの構築
- 新たな与那国らしく持続可能な観光受け入れ体制の検討



【サンニヌ台】国の天然記念物及び名勝への指定に答申 令和5(2023)年10月20日

沖縄県名勝指定 昭和49(1974)年 出典:サンニヌ台名勝指定に係る調査報告書 令和5(2023)年

## 第6節 デジタル地域社会の形成

### 基本目標⑩ デジタル地域社会の形成

担当課：企画財政課

#### ■現況と課題

現在、あらゆる分野においてデジタル化が進む中、町においても様々な分野でデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進が必要となっています。社会の生活様式の変化が急速に進み、産業構造が大きく変化しつつある状況にて、本町でもこのような潮流を踏まえ、デジタル化が社会にもたらす便益を町民の誰もが享受できるよう、環境の整備をするとともに、与那国町の魅力をさらに向上させる新たなまちづくりに取り組みます。

#### ■基本方針

町内の通信環境が大きく改善されたことで、デジタル技術の利活用は急速に拡充しています。島嶼地域の不利性の解消や新たな価値の創造が期待できることを町民に理解していただくよう努めるとともに、地域のデジタル化を支える人材を確保・育成します。

また、高齢者やデジタルに馴染めない町民も等しく利便性を享受できるような環境整備に取り組むとともに、啓発や支援に取り組み、誰でも手軽にデジタル化の恩恵を受けることができる暮らしの実現を目指します。

#### (関連する施策)

- 与那国町DX推進計画(策定予定)に基づくデジタル社会の形成
- 多様なデジタル人材の育成と確保
- 5Gをはじめとする情報通信基盤整備の要請
- 行政オープンデータの拡充
- デジタル技術活用についての啓発・支援事業
- 地域におけるデジタルサポーターの育成
- 学校教育におけるICT活用の推進
- デジタル技術の社会実装の促進
- 関係人口獲得に向けたデジタルコンテンツの発信力の強化
- ワークーション環境の設置支援及び移住誘致活動の推進
- デジタル技術を活用した防災・危機管理体制の強化
- 事業者などに対するDX推進支援